

令和8年1月15日

長浜市議会産業建設常任委員会

資料

案件名	所管局・課	ページ
長浜市道路整備アクションプログラムの改定について (経過報告)	道路河川課	2

都市建設部

所管委員会	産業建設常任委員会
所管課	道路河川課

案件名

長浜市道路整備アクションプログラムの改定について(経過報告)

内容

1. 改定趣旨

本計画は、道路分野における長浜市の基本的な方針(マスタープラン)である「長浜市道づくり計画」を踏まえ、今後の市道整備に関する実行計画として定められています。計画期間を10年として、令和2年に策定された現計画から5年が経過し、社会、経済情勢等の変化に対応していく必要性から、今回長浜市道路整備アクションプログラムの見直しを行うものです。

2. 計画期間

令和8年度から令和17年度までの10年間

3. 見直し内容

社会、経済情勢の変化に柔軟な対応をするため、路線の再評価を行ない改めて整備優先性を定めます。

(1) 評価対象路線の抽出について

現行計画の事業未着手の19路線、地元要望及び関係各課から聞き取った36路線、合計55路線を抽出しました。

(2) 評価指標と判定基準の見直しと各評価指標の配点の重みづけについて

現行計画の評価指標及び判定基準を再整理し、社会情勢トレンドを踏まえ、幹線機能や防災機能強化等の項目追加を行いました。併せて、各評価指標の配点設定についても、より重要と考えられる道路交通機能の評価指標を重視し、配点の見直しを行いました。

(3) 対象路線の評価結果と整備計画路線(案)について

評価対象55路線を新たな評価指標と判定基準により整備優先性の評価を行い、道路整備における将来の投資可能見込み額を検証し、整備計画路線(案)を取りまとめました。

【整備計画対象路線数】

- ・短期整備路線数(概ね5年以内に完了または着手) 7 路線
- ・中期整備路線数(概ね10年以内に着手) 10 路線
- ・長期整備路線数(概ね10年以降に着手) 10 路線

4. これまでの経過と今後のスケジュール

令和7年	2月	産業建設常任委員会報告(着手)
	7月	第1回道路整備アクションプログラム策定懇話会
	11月	第2回道路整備アクションプログラム策定懇話会
令和8年	1月	産業建設常任委員会報告(経過)
	1月～	計画素案のとりまとめ・第3回策定懇話会
	3月	産業建設常任委員会報告(パブリックコメント実施前)
	4月～	パブリックコメントの実施
	6月	産業建設常任委員会報告(計画案)・計画の策定

■計画見直しにおける対象路線一覧表

現行計画における継続路線

評価 路線 番号	評価対象路線名	道路種別	計画延長・ 要整備延長 (m)	工種	備考
A	市道石田宮司線（第1工区）	市道	1,840	拡幅	
B	都市計画道路大成亥山階線（室工区）	都市計画道路	1,480	新設	
C	（仮称）都市計画道路田村駅東口線（田村工区）	都市計画道路	400	拡幅	
D	市道南呉服南南呉服上線～市道豊国神社線～ 市道南呉服南日吉線	市道	350	改良	
E	市道木之本穴師余呉線	市道	250	改良	

関連事業に伴う整備路線

評価 路線 番号	評価対象路線名	道路種別	計画延長・ 要整備延長 (m)	工種	備考
F	市道余呉川左岸大音黒田線・田居大音線	市道	660	拡幅	
G	市道（仮）神田スマートインターチェンジ線（上り・下り）・市道小一条今村橋線・市道布勢加田線	市道	740	新設	

評価対象路線

評価 路線 番号	評価対象路線名	道路種別	計画延長・ 要整備延長 (m)	工種	備考
1	（仮称）都市計画道路田村駅自由通路線	都市計画道路	100	新設	現行計画未着手路線
2	市道列見曾根線	市道	550	拡幅	現行計画未着手路線
3	都市計画道路長浜駅室線	都市計画道路	2,290	新設	現行計画未着手路線
4	市道馬上中央線・市道丁野馬上線	市道	30	交差点改良	現行計画未着手路線
5	市道小沢曾根線	市道	370	改良	現行計画未着手路線
6	市道八田部山田小山線	市道	300	拡幅	現行計画未着手路線
7	市道八幡中山神照1号線	市道	150	拡幅	現行計画未着手路線
8	市道祇園湖岸線	市道	150	交差点改良	現行計画未着手路線
9	都市計画道路北船列見線	都市計画道路	530	拡幅	現行計画未着手路線
10	市道木尾八島線	市道	745	拡幅	現行計画未着手路線
11	市道田川左岸錦織八木浜線	市道	430	拡幅	現行計画未着手路線
12	市道東上坂神照線	市道	120	歩道拡幅	現行計画未着手路線
13	市道速水青名2号線	市道	640	拡幅	現行計画未着手路線
14	市道虎姫駅東線	市道	460	新設	現行計画未着手路線
15	市道大依八島線	市道	450	拡幅	現行計画未着手路線
16	市道小倉馬渡2号線	市道	430	拡幅	現行計画未着手路線
17	市道今市天神池原線	市道	300	拡幅	現行計画未着手路線
18	市道草野川東幹線	市道	1,100	拡幅	現行計画未着手路線
19	市道小観音寺横山線	市道	1,000	拡幅	現行計画未着手路線
20	市道木之本東西1号線（市道木之本線）・市道木之本西山線	市道	140	交差点改良	
21	市道木之本黒田線	市道	320	拡幅	

評価 路線 番号	評価対象路線名	道路 種別	計画延長・ 要整備延長 (m)	工種	備考
22	市道北陸自動車道東側東物部黒田線	市道	500	拡幅	
23	市道北陸自動車道西側宇根木之本線	市道	750	拡幅	
24	市道川道更川 2 号線	市道	840	拡幅	
25	第2大井川管理道	譲与予定 (管理道)	140	新設	
26	市道永久寺山階線（南田附北工区）	市道	300	拡幅	
27	市道永久寺山階線（南田附南・宮司工区）	市道	1, 100	新設	
28	市道石田宮司線（第 3 工区）	市道	400	拡幅	
29	市道石田宮司線（第 2 工区）	市道	1, 800	拡幅	
30	市道相撲川道線	市道	840	拡幅	
31	都市計画道路地福寺神照線（八幡中山工区）	都市計画道路	750	新設	
32	都市計画道路大戌亥山階線（宮司工区）	都市計画道路	480	新設	
33	都市計画道路大戌亥山階線（大戌亥工区）	都市計画道路	615	新設	
34	市道堀部南田附線	市道	860	拡幅	
35	市道八島瓜生線	市道	600	拡幅	
36	市道伊部1号線	市道	470	拡幅	
37	市道上山田1号線・市道上山田環状1号線	市道	360	拡幅	
38	市道河毛2号線・市道河毛5号線	市道	1, 080	拡幅	
39	市道青名猫口2号線	市道	120	拡幅	
40	市道留目伊部線	市道	110	拡幅	
41	市道田川左岸大寺線	市道	370	新設	
42	市道月ヶ瀬東西2号線	市道	440	拡幅	
43	市道三川南北11号線	市道	100	拡幅	
44	市道三川南北4号線	市道	300	拡幅	
45	市道三川南北2号線	市道	210	拡幅	
46	市道下之郷西東西2号線	市道	60	拡幅	
47	市道相撲南北22号線	市道	190	拡幅	
48	市道祇園相撲線	市道	200	拡幅	
49	市道北富田安養寺線	市道	300	拡幅	
50	新設（（仮称）落合難波線）	市道	100	新設	
51	市道大井川道線	市道	730	拡幅	
52	市道井明神高野線・小山 4 号線	市道	400	拡幅	
53	市道田部千田赤川線	市道	530	拡幅	
54	市道田部廣瀬線	市道	200	拡幅	
55	（仮称）都市計画道路田村駅東口線（高橋工区）	都市計画道路	460	新設	

■ 評価指標及び判定基準・配点について

評価指標・概要				判定基準		判定得点率	配点(重みづけ)				
							配点	区分別小計	合計		
道路機能の重要性	①交通機能	A: 渋滞緩和 (渋滞が解消または緩和する道路)		○	現況の道路混雑度が1.0以上で、かつ将来整備した場合に1.0を下回り渋滞が解消または緩和する	100%	0.02	① 0.30	道路機能の重要性 合計 1.00		
				△	現況の道路混雑度が1.0以上で、かつ将来整備した場合に渋滞が緩和する	50%					
				－	上記以外	0%					
		B: 主要施設へのアクセス改善 (観光拠点や市役所、商業施設等に近く、主要施設へのアクセスを改善する道路)		B-1: 観光地		○	主要観光施設から300m以内にありアクセスが改善する			50%	0.04
						△	主要観光施設から300mより遠く、500m以内にありアクセスが改善する			25%	
						－	上記以外			0%	
				B-2: 市役所等		○	市役所・分庁舎・総合病院から300m以内にありアクセスが改善する			50%	
						△	市役所・分庁舎・総合病院から300mより遠く、500m以内にありアクセスが改善する			25%	
						－	上記以外			0%	
		C: 交通結節機能強化 (鉄道駅やICに近く、交通結節機能を強化する道路)		C-1: 鉄道駅		○	鉄道駅から300m以内にあり交通結節機能を強化する			50%	0.04
						△	鉄道駅から300mより遠く、500m以内にあり交通結節機能を強化する			25%	
						－	上記以外			0%	
				C-2: IC		○	ICから300m以内にあり交通結節機能を強化する			50%	
						△	ICから300mより遠く、500m以内にあり交通結節機能を強化する			25%	
	－					上記以外	0%				
	D: 歩行者・自転車の通行確保 (歩行者や自転車の円滑な通行確保に貢献する道路)		○	歩道または自転車通行空間の設置予定路線、小中学校の通学路の指定、一定の安全対策が必要となる路線のいずれかに該当する	100%	0.10					
			－	上記以外	0%						
	E: 広域道路ネットワーク形成 (国道や県道に接続し、広域道路ネットワーク形成に貢献する道路)		○	国道または県道、自動車専用道路に2点以上接する	100%	0.06					
			－	上記以外	0%						
	F: 公共交通におけるネットワーク形成 (バス等ネットワークの整備及び走行の円滑性、定時性、効率性の確保に貢献する道路)		○	現道または並行道路がバス等路線に該当する(経路が決まっているデマンドバス、デマンドタクシーを含む)、またはデマンドタクシー停留所がある	100%	0.04					
			－	上記以外	0%						
	②空間機能	G: 狭隘道路の解消 (日常生活や避難路等の確保困難で、後退用地等により拡幅整備が必要な道路)		○	道路幅員が現況4.0m未満であり狭隘道路解消に大きく貢献する	100%	0.03	② 0.30			
				△	道路幅員が4.0m以上、6.0m未満であり狭隘道路解消に貢献する	50%					
				－	上記以外	0%					
		H: 交通事故危険箇所の解消 (交通事故の危険性が高く、安全対策が求められる道路)		○	県警事故記録箇所または市通学路交通安全プログラム通学路の対策箇所に該当する	100%	0.12				
				－	上記以外	0%					
				I: 防災避難経路の確保 (道路災害対応や災害発生時の避難経路として求められる道路)		I-1: 防災危険箇所の解消				○	火災発生時に延焼を遮断することが可能となる
		－	上記以外							0%	
		I-2: 防災避難経路の確保				○	地域防災計画における緊急輸送路に該当する			33%	
						－	上記以外			0%	
		I-3: 指定避難所へのアクセス改善				○	指定避難所(小中学校、まちづくりセンター等)から300m以内にありアクセスが改善する			33%	
						△	指定避難所(小中学校、まちづくりセンター等)から300mより遠く、500m以内にありアクセスが改善する			17%	
		J: 景観形成 (市の景観形成のために重要な道路)		－	上記以外	0%	0.03				
				○	景観形成重点区域に該当する	100%					
		③市街地形成機能	K: 上位・関連計画等での位置づけ (上位・関連計画等で位置づけられた当該分野の目標達成のために重要な道路)		K-1: 交通バリアフリー基本構想		○			交通バリアフリー重点整備地区に属する、またはその特定経路に該当する	25%
	－						上記以外	0%			
	K-2: 都市計画マスタープラン				○	広域幹線交流軸または地域支線交流軸に該当し、かつ都市拠点間をつなぐ道路に該当する	50%				
					△	広域幹線交流軸、地域支線交流軸、都市拠点間をつなぐ道路のいずれかに該当する	25%				
					－	上記以外	0%				
					○	都市機能集積区域及び検討区域、居住集積区域及び検討区域に該当する	25%				
	K-3: 立地適正化計画				－	上記以外	0%				
○					国・県の事業支援国庫補助を受けながら整備をはかる道路(市通学路交通安全プログラム／街路事業／都市再生整備計画)	100%	0.15	④ 0.50	事業着手の実現性 合計 1.00		
M: 事業規模が比較的小さい (事業費や道路延長等が小さく、比較的着手のしやすい道路)		○			1mあたりの事業費が50万円未満	100%					
		△			1mあたりの事業費が50万円以上100万円未満	50%					
		－			上記以外(1mあたりの事業費が100万円以上)	0%					
		N: 費用対効果(投資効果・整備効率) (事業費(延長単価)当りの交通量が多い道路)			○	将来交通量(百台/日)／(事業費(百万円)÷道路延長(m))が100以上と事業費当りの交通量が多い	100%			0.25	
△	将来交通量(百台/日)／(事業費(百万円)÷道路延長(m))が100未満、75以上と事業費当りの交通量が多い			50%							
O: 用地取得や建物補償が進んでいる (整備に用地取得や建物補償が伴わず、比較的地元協力が得やすい道路(一般的に事業が進みやすい))		－	上記以外	0%	0.25	⑤ 0.50					
		○	用地取得や建物補償を伴わないことから、地元協力を得やすい	100%							
		△	用地取得が必要だが、建物補償は伴わないことから、比較的地元協力を得やすい	50%							
		－	用地取得かつ建物補償を伴う	0%							
P: 地元要望がある (地元から道路整備について要望が出されている道路)		○	地域住民から整備の要望がある	100%	0.25						
		－	上記以外	0%							

■判定表【優先度順に並べ替え】

評価 路線 番号	評価対象路線名	道路種別	計画 延長・ 要整備 延長 (m)	工種	評価 指標	道路機能の重要性																		小計	事業着手の実現性(事業着手のしやすさ)					小計	合計点	優先度 順位 (合計点の 高い順)
						①交通機能						②空間機能						③市街地形成機能							④資金計画		⑤合意形成					
						A 渋滞緩和	B 主要施設へのアクセス改善		C 交通結節機能強化		D 歩行者・自転車 の通行確保	E 広域道路ネット ワーク形成	F 公共交通にお けるネットワー ク形成	G 狭隘道路の解 消	H 交通事故危険 箇所の解消	I 防災避難経路の確保			J 景観形成	K 上位・関連計画等での位置づけ			L 国・県による事 業支援が受け られる		M 事業規模が比 較的小さい	N 費用対効果(投 資効果・整備効 率)	O 用地取得や建 物補償が進ん でいる	P 地元要望があ る				
							B-1 観光地	B-2 市役所等	C-1 鉄道駅	C-2 IC						I-1 防災危険箇所 の解消	I-2 防災避難経路 の確保	I-3 指定避難所へ のアクセス改善		K-1 交通バリアフ リー基本構想	K-2 都市計画マス タープラン	K-3 立地適正化計 画										
						配点	0.02	0.04		0.04		0.10	0.06	0.04	0.03	0.12	0.12			0.03	0.40								0.15			
						判定 種別	○,△,-	○,△,-	○,△,-	○,△,-	○,△,-	○,-	○,-	○,-	○,△,-	○,-	○,-	○,-	○,-	○,-	○,-	○,△,-	○,-		○,-	○,△,-	○,-	○,-	○,△,-			
9	都市計画道路北船列見線	都市計画道路	530	拡幅		-	○	-	○	-	○	○	-	○	○	-	-	-	○	○	○	0.760	○	-	-	-	-	0.150	0.910	1		
3	都市計画道路長浜駅室線	都市計画道路	2,290	新設		-	○	-	○	-	○	○	○	○	○	-	-	-	○	△	○	0.730	○	-	-	-	-	0.150	0.880	2		
26	市道永久寺山階線（南田附北工区）	市道	300	拡幅		-	△	-	-	-	○	-	-	○	○	-	-	-	-	△	-	0.360	-	○	○	△	-	0.475	0.835	3		
24	市道川道更川2号線	市道	840	拡幅		-	-	-	-	-	-	○	-	△	-	-	-	○	-	△	-	0.205	-	○	○	△	-	0.475	0.680	4		
31	都市計画道路地福寺神照線（八幡中山工区）	都市計画道路	750	新設		-	△	△	-	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	0.520	○	-	-	-	-	0.150	0.670	5		
2	市道列見曽根線	市道	550	拡幅		-	-	-	-	-	○	-	-	△	○	-	-	-	-	-	-	0.235	-	-	△	-	○	0.425	0.660	6		
14	市道虎姫駅東線	市道	460	新設		-	△	-	○	-	○	○	○	-	-	○	-	○	-	△	-	0.410	-	-	-	-	○	0.250	0.660	7		
20	市道木之本東西1号線（市道木之本線）・市道木之本西山線	市道	140	交差点改良		-	-	○	-	△	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	0.350	-	△	-	-	○	0.300	0.650	8		
16	市道小倉馬渡2号線	市道	430	拡幅		-	-	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	0.170	-	○	-	△	○	0.475	0.645	9		
7	市道八幡中山神照1号線	市道	150	拡幅		○	-	-	-	-	○	-	-	△	○	○	-	-	-	-	○	0.395	-	-	-	-	○	0.250	0.645	10		
6	市道八田郡山田小山線	市道	300	拡幅		-	-	-	-	-	○	-	○	△	-	-	-	-	-	-	-	0.155	-	○	-	△	○	0.475	0.630	11		
28	市道石田宮司線（第3工区）	市道	400	拡幅		○	-	-	-	-	○	-	-	○	○	-	-	-	-	△	○	0.480	○	-	-	-	-	0.150	0.630	12		
12	市道東上坂神照線	市道	120	歩道拡幅		-	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	0.140	-	○	-	△	○	0.475	0.615	13		
36	市道伊部1号線	市道	470	拡幅		-	○	-	-	-	○	○	-	△	-	○	-	○	-	△	-	0.365	-	-	-	-	○	0.250	0.615	14		
42	市道月ヶ瀬東西2号線	市道	440	拡幅		-	-	-	○	-	○	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	0.135	-	○	-	△	○	0.475	0.610	15		
33	都市計画道路大戊亥山階線（大戊亥工区）	都市計画道路	615	新設		-	-	○	-	-	○	○	-	-	-	○	-	○	-	△	○	0.460	○	-	-	-	-	0.150	0.610	16		
10	市道木尾八島線	市道	745	拡幅		-	-	-	-	-	○	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	0.115	-	○	-	△	○	0.475	0.590	17		
29	市道石田宮司線（第2工区）	市道	1,800	拡幅		○	-	-	-	-	○	○	-	-	○	○	-	-	-	△	-	0.440	○	-	-	-	-	0.150	0.590	18		
48	市道祇園相撲線	市道	200	拡幅		○	-	-	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	0.150	-	△	-	△	○	0.425	0.575	19		
8	市道祇園湖岸線	市道	150	交差点改良		-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	0.070	-	○	-	△	○	0.475	0.545	20		
13	市道速水青名2号線	市道	640	拡幅		-	-	-	-	-	○	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	0.115	-	△	-	△	○	0.425	0.540	21		
43	市道三川南北11号線	市道	100	拡幅		-	△	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	0.040	-	○	-	△	○	0.475	0.515	22		
45	市道三川南北2号線	市道	210	拡幅		-	△	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	0.040	-	○	-	△	○	0.475	0.515	22		
21	市道木之本黒田線	市道	320	拡幅		-	-	△	-	-	○	-	○	△	-	-	-	-	-	-	-	0.165	-	○	-	-	○	0.350	0.515	24		
1	（仮称）都市計画道路路田村駅自由通路線	都市計画道路	100	新設		-	-	-	○	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	△	○	0.360	○	-	-	-	-	0.150	0.510	25		
52	市道井明神高野線・小山4号線	市道	400	拡幅		-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	0.030	-	○	-	△	○	0.475	0.505	26		
41	市道田川左岸大寺線	市道	370	新設		-	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.080	-	△	-	△	○	0.425	0.505	27		
18	市道草野川東幹線	市道	1,100	拡幅		-	-	-	-	-	○	-	-	△	-	-	-	○	-	-	-	0.155	-	○	-	-	○	0.350	0.505	28		
54	市道田部廣瀬線	市道	200	拡幅		-	-	○	-	-	○	-	-	△	○	-	-	-	-	-	-	0.255	-	-	-	-	○	0.250	0.505	29		
50	新設（（仮称）落合難波線）	市道	100	新設		-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.020	-	○	-	△	○	0.475	0.495	30		
38	市道河毛2号線・市道河毛5号線	市道	1,080	拡幅		-	-	-	○	-	○	○	-	△	-	-	-	-	-	-	-	0.195	-	△	-	-	○	0.300	0.495	31		
35	市道八島瓜生線	市道	600	拡幅		-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	0.130	-	○	-	-	○	0.350	0.480	32		
32	都市計画道路大戊亥山階線（宮司工区）	都市計画道路	480	新設		-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	△	-	0.320	○	-	-	-	-	0.150	0.470	33		
5	市道小沢曽根線	市道	370	改良		-	-	-	-	-	○	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	0.115	-	○	-	-	○	0.350	0.465	34		
53	市道田部千田赤川線	市道	530	拡幅		-	-	△	-	-	○	-	○	△	-	-	-	-	-	-	-	0.165	-	△	-	-	○	0.300	0.465	35		
39	市道青名猫口2号線	市道	120	拡幅		-	-	-	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	0.130	-	△	-	-	○	0.300	0.430	36		
4	市道馬上中央線・市道丁野馬上線	市道	30	交差点改良		-																										

計画期間における投資可能額の見込み

過年度における道路関連事業費の推移をもとに推計を行うことで、本アクションプログラムの計画期間における投資可能額の見込みを設定します。

把握できる道路関連事業費とその投資的経費に対する比率として、平成 26 年度から令和 6 年度の平均をとり、これを令和 7 年度の基準値（道路関連事業費 5.41 億円、比率 9.1%）として設定します。

表 1 道路関連事業費の推移

年度	投資的経費(百万円)		投資的経費 に対する比率 (%)
	全体	道路関連 事業費	
H26	8,669	544	6.3
H27	5,712	453	7.9
H28	5,382	399	7.4
H29	5,181	362	7.0
H30	7,378	339	4.6
R1	10,041	307	3.1
R2	5,425	821	15.1
R3	4,943	1,102	22.3
R4	3,186	484	15.2
R5	4,373	674	15.4
R6	5,268	462	8.8
平均	5,960	541	9.1 ⇒【R7基準値】

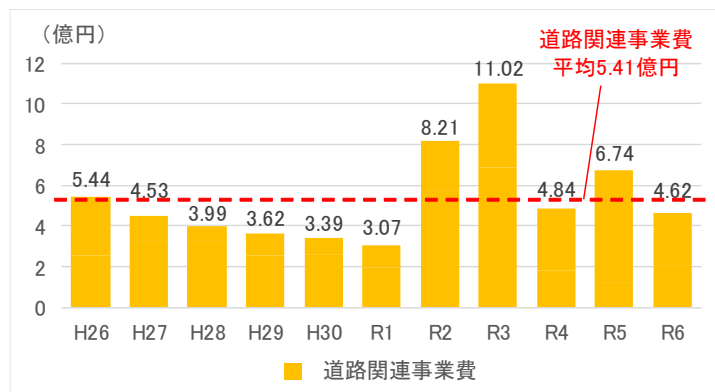


図 1 道路関連事業費の推移

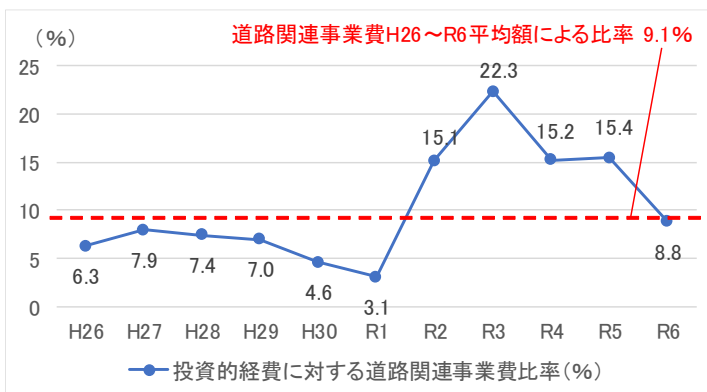


図 2 道路関連事業費比率の推移

本市の財政計画（令和 6 年度～令和 15 年度）（令和 5 年 8 月版）で示される「歳出の計画」より、投資的経費の令和 8 年度から令和 15 年度において前年度を基準とした各年度の比率から 1 年あたりの減少率の平均を算出し、これを令和 7 年度（基準値）以降毎年度かけていくことで、計画期間 10 年間における投資可能額を推計します。

このうち前半 5 年間の合計（概算）を短期の整備計画で見込める投資可能額として 26 億円、後半 5 年間の合計（概算）を中期の整備計画で見込める投資可能額として 25 億円を見込むことができます。

表 2 整備時期別の投資可能額の見込み

年度	道路関連事業費 (百万円)	整備時期別(短期・中期) (各整備期間の合計)	
	投資可能額	整備時期	投資可能額
R7(基準値)	541	—	—
R8	534	短期	2,600
R9	528		
R10	522		
R11	516		
R12	510		
R13	504	中期	2,500
R14	498		
R15	492		
R16	486		
R17	481		
合計	5,071	合計(概算)	5,100

整備計画路線（案）

計画期間における投資可能額の見込みを踏まえて、本アクションプログラムに位置づける整備計画路線を下記のとおりとします。

現在整備を進めている継続路線5路線と他事業に合わせて進めなければならない関連路線2路線の計7路線の事業費だけで今後5年間の投資可能額の見込みを上回ることを踏まえ、短期の整備計画としては、これらの継続路線及び関連路線を着実に進めることとし7路線を位置づけます。

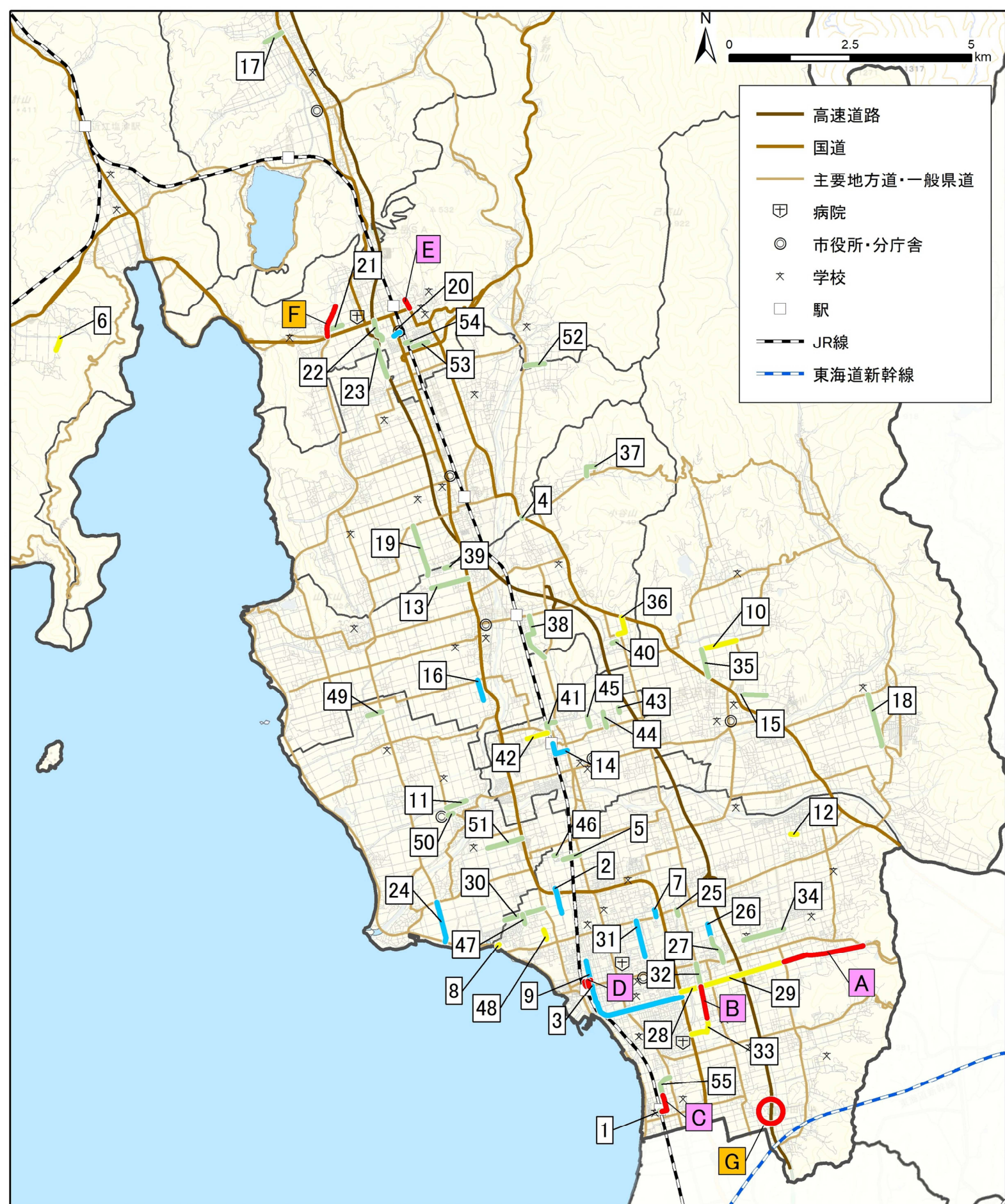
また、中・長期路線については、本アクションプログラムで設定した評価指標により判定を行い、点数の高かった路線から順に、中期として10路線、長期として10路線を位置づけます。

表3 整備計画路線（案）

整備計画期間	優先度順位	評価路線番号	路線名	道路種別	計画延長・要整備延長(m)	工種
短期	継続路線	A	市道石田宮司線（第1工区）	市道	1,840	拡幅
	継続路線	B	都市計画道路大戌亥山階線（室工区）	都市計画道路	1,480	新設
	継続路線	C	（仮称）都市計画道路田村駅東口線（田村工区）	都市計画道路	400	拡幅
	継続路線	D	市道南呉服南南呉服上線～市道豊国神社線～市道南呉服南日吉線	市道	350	改良
	継続路線	E	市道木之本穴師余呉線	市道	250	改良
	関連事業	F	市道余呉川左岸大音黒田線・田居大音線	市道	660	拡幅
	関連事業	G	市道（仮）神田スマートインターチェンジ線（上り・下り）・市道小一条今村橋線・市道布勢加田線	市道	740	新設
	事業費合計			5,215 百万円		
中期	1	9	都市計画道路北船列見線	都市計画道路	530	拡幅
	2	3	都市計画道路長浜駅室線	都市計画道路	2,290	新設
	3	26	市道永久寺山階線（南田附北工区）	市道	300	拡幅
	4	24	市道川道更川2号線	市道	840	拡幅
	5	31	都市計画道路地福寺神照線（八幡中山工区）	都市計画道路	750	新設
	6	2	市道列見曾根線	市道	550	拡幅
	7	14	市道虎姫駅東線	市道	460	新設
	8	20	市道木之本東西1号線（市道木之本線）・市道木之本西山線	市道	140	交差点改良
	9	16	市道小倉馬渡2号線	市道	430	拡幅
	10	7	市道八幡中山神照1号線	市道	150	拡幅
	事業費合計			12,631 百万円		
長期	11	6	市道八田部山田小山線	市道	300	拡幅
	12	28	市道石田宮司線（第3工区）	市道	400	拡幅
	13	12	市道東上坂神照線	市道	120	歩道拡幅
	14	36	市道伊部1号線	市道	470	拡幅
	15	42	市道月ヶ瀬東西2号線	市道	440	拡幅
	16	33	都市計画道路大戌亥山階線（大戌亥工区）	都市計画道路	615	新設
	17	10	市道木尾八島線	市道	745	拡幅
	18	29	市道石田宮司線（第2工区）	市道	1,800	拡幅
	19	48	市道祇園相撲線	市道	200	拡幅
	20	8	市道祇園湖岸線	市道	150	交差点改良
	事業費合計			8,236 百万円		

※継続路線：現行計画で整備計画路線に位置づけ、既に着手済の路線であり、短期に位置づける。

※関連事業：関連事業に伴い道路整備を実施する路線であり、短期に位置づける。



整備計画路線

- 短期整備 : 現行計画による継続路線
- 中期整備 : 評価点による位置づけ
- 長期整備 : 評価点による位置づけ
- その他 : 評価点により位置づけられなかった路線